

## 平成16年度福祉除雪 アンケート結果の概要について

### 【1 利用世帯に対するアンケート】 回答世帯数：383世帯 回収率：76.6% 利用負担金額等について

課税別世帯の全体の割合としては、市民税非課税世帯（負担金額5,000円）が69.6%、市民税課税世帯（10,000円）が26.4%、生活保護世帯（無料）が4.0%であったが、負担金額についての設問に対しては、「適当」「安い」をあわせると、92.3%、「高い」は5.2%となっている。

#### [参考]15年度結果

負担金額が「適当」「安い」は、94.1%、「高い」は、4.2%であった。

#### 利用の感想・次回利用について

「よかった、まあまあよかった」を合わせて92.4%、「よくなかった、あまりよくなかった」は合わせて、6.0%となっている。

除雪作業の負担が減ったことのほかによかった理由として、35.3%の人が「地域とのつながりを実感し、生活全般に安心感をもてた」と回答している。

また、次回について、「利用する」が90.1%、「利用しない」が1.8%となっている。

#### [参考]15年度結果

「よかった、まあまあよかった」は、94.2%、「よくなかった、あまりよくなかった」は、2.8%であった。次回について「利用する」が89.2%、「利用しない」が、5.8%であった。

### 【2 地域協力員に対するアンケート】 回答者数：399名 回収率：79.8% 地域協力員として福祉除雪を担当した感想、次回の参加について

「よかった、まあまあよかった」を合わせて87.5%、「あまりよくなかった、よくなかった」は合わせて、7.8%であった。

参加してよかった理由としては「利用世帯の役にたてた」が、73.9%で最も高く、続いて、「地域とのつながりが深まった」13.2%、「福祉活動に関する関心が高まった」9.5%と続いている。

また、「次回も協力する」が69.9%、「協力しない」が6.0%であった。

#### [参考]15年度結果

「よかった、まあまあよかった」は、90.3%、「よくなかった、あまりよくなかった」は、6.0%であった。次回について「協力する」が74.3%、「協力しない」が、3.2%であった。

### 【3 地域協力団体に対するアンケート】 回答団体数：86団体 回収率：76.8% 次回以降の実施方法、次回の参加について

「今回の実施方法でよい」が72.9%、「改善すべきである」が17.6%となっており、改善すべき点としては「利用世帯の除雪内容・仕様の十分な理解」「利用世帯の対象条件の整備」「マルチ除雪との連絡体制の整備」などとなっている。

次回については、「参加する」が88.2%、「わからない」が10.6%、「参加しない」が、1.2%となっている。

#### [参考]15年度結果

次回について、「参加する」は82.7%、「わからない」は14.8%、「参加しない」は2.5%であった。